

1. 投稿資格

筆頭執筆者及び corresponding author は、本協会会員とする（第一種会員所属大学の教職員・学生を含む）。ただし、依頼原稿の場合は会員以外でも可とする。

2. 内容

原著については未掲載の論文とする。

編集は原則として特集を中心とし、それに加え、健康管理、医療、教育などに関する論文およびサマリー、所感、トピックス、行事予定・報告、各学会・分野の動向・紹介、追想文、追悼文、健康相談、書評などとする。

3. 論文の受付・受理および掲載

- 1) 原稿は、本協会ホームページにある投稿用フォーマットを使用し、図表、グラフ等もフォーマット中に入力されたもののみ受付けるものとする。電子原稿を本協会事務局にメールにて添付送信すること。投稿規定の「投稿論文チェックリスト」にチェック、責任者署名を付し、「承諾確認書」に著者全員の署名を付し、原稿送付時に同送すること。
- 2) 対象者などに文書または口頭で同意を得たもの、および著者の所属機関の倫理委員会の承認を得たものは、その旨を方法のところに明記すること。また症例記述については匿名性を最大限に配慮すること。
- 3) 論文掲載の採否は2名以上の査読者の審査結果に基づき編集委員会が決定する。査読者は本会の会員大学の保健管理施設教員および推薦された専門の教員・研究者の中から編集委員会が選定する。
- 4) 論文掲載の採択が本協会から通知されたら、最終原稿を事務局に送付すること。
- 5) 本誌ならびに本協会の採択するインターネットホームページ上に掲載した論文の著作権は本協会に所属する。
- 6) 本誌に掲載した論文の無断転載を禁ずる。

4. 論文の形式

《原著論文》

原則として「要旨」600字以内、「キーワード」5語以内、「はじめに」、「対象と方法」、「結果」、「考察」、「結語」、「文献」の順に記載すること。

英文抄録には「表題」、「著者名」（筆頭筆者については肩書き（Dr.・Prof.・Mr.・Ms）を明記のこと）、「所属および所在地」、「Keywords」（日本語のキーワードに対応する英語）、「Abstract」200語以内をこの順に記載すること。

英文抄録は native speaker によるチェック、もしくはそれに準ずるチェックを受けること。

《原著論文以外》

特に形式を定めないが、要旨、キーワード、英文抄録は原著論文に準ずること。

5. 論文記載の順序・形式

原則として刷り上がり6頁以内とする。

協会ホームページにある投稿用テンプレートを使用し、本文、図表、文献、等を含めた全体で6頁以内とすること。

《表紙》

表題、著者名、ランニングタイトル(25字以内)を記し、下段に所属および所在地、筆頭執筆者または corresponding author の連絡先住所・電話番号・FAX 番号・電子メールアドレスを記すること。

《章、節などの区分》

原則として、右のような形式で記述のこと。【Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・A・B・C・1・2・3・a・b・c】

《略語》

略語については、本文中の最初に出たところでフルネームを入れる。専門用語の解説についても同様とする。

《文献》

文献は、引用箇所の右肩に上付きで 1)、2)のように引用順に番号で示し、原稿末尾に下記の形式で番号順にまとめて記載すること。文献数は 20 件以内とする。雑誌の略号は INDEX MEDICUS の表記に従い、それにはないものはフルネームで記載する。著者は 3 名までとし、それ以上の場合は以降を省略し、英文では「et al.」、和文では「他」を付する。原則として、インターネットホームページは文献として認めない。

(雑誌の場合) 執筆者名. 論文名. 雑誌名 発行年; 巻数: 引用開始頁-終了頁.

Alessandrini P, McRae J, Feman S, et al. Thromboxane biosynthesis and platelet function in type I diabetes mellitus.

N Engl J Med 1988; 319: 208-212.

今井草二, 遠藤真弘. 先天性冠動脈疾患. 呼吸と循環 1973;21:397-409.

(単行本の場合) 著者名. 論文名. In: 書名. 編集者名. 出版社名; 所在地: 発行年. p. 引用開始頁-終了頁.

Abboud CN, Lichtman MA. Structure of the marrow and the hematopoietic microenvironment. In: Williams Hematology 6th ed. edited by Beutler E, Lichtman MA, Coller BS, et al. McGraw-Hill; New York: 2001. p.29-58.

白鳥康史, 小俣政男. ウイルス性慢性肝炎. In: 内科学 第 6 版. 杉本恒明, 小俣政男編. 朝倉書店; 東京: 1995. p. 1036-1039.

《図(写真)、表》

図、表、写真はそのまま印刷できる鮮明なものに限る。挿入箇所を明瞭に原稿欄外に指示すること。

6. 校正

- 1) 著者の校正は初校 1 回のみとし、以降は編集委員会において行う。原稿の変更は初校時までとし、軽微にとどめること。
- 2) 正誤表は、刷り上りの論文が著者の校正と異なる場合のみ、これを作成する。

7. 別刷り

別刷り作成は、特別に用意しない。

8. 原稿はメールに添付のうえ下記アドレスに送信し、提出締切は毎年12月31日(必着)までとする。

投稿された原稿は原則として返却しない。

(原稿送信先 E-mail) juha-adm@umin.ac.jp (担当: 三木)

CAMPUS HEALTH に投稿する会員各位 特集論文チェックリスト

投稿前に以下の点をチェックの上、原稿をお送りください。

- 論文は他誌に未掲載であるか？
- 原稿は、本協会ホームページにある投稿用テンプレートを使用したか？
- 図表、グラフ等も投稿用フォーマット中に入力されているか？
- 投稿規定の「承諾確認書」に著者全員の署名を付し同封したか？

- 症例の記述に際しては、匿名性に配慮したか？

- 本文、図表、文献、などを含め、全体で 6 頁以内になっているか？

《表紙》

- 表題、著者名、ランニングタイトル (25 字以内) を記したか？
- 下段に所属および所在地、筆頭執筆者または **corresponding author** の連絡先住所、電話番号、FAX 番号、電子メールアドレスを記したか？

《章、節などの区分》

- 次の原則に従っているか？ 【I. II. III・A. B. C・1. 2. 3・a. b. c】

《略語》

- 略語については、本文中の最初に出たところでフルネームを入れたか？ (専門用語の解説についても同様とする。)

《文献》

- 以下の決まりを守っているか？
引用箇所の右肩に上付きで、1)、2)のように引用順に番号で示し、原稿末尾に下記の形式で番号順にまとめて記載すること。文献数は 20 件以内とする。雑誌の略号は INDEX MEDICUS の表記に従い、それがないものはフルネームで記載する。
著者は 3 名までとし、それ以上の場合は以降を省略し、英文では「et al.」、和文では「他」を付する。
原則として、インターネットホームページは文献として認めない。

《図 (写真)、表》

- 以下の決まりを守っているか？
図、表、写真はそのまま印刷できる鮮明なものに限り、カラー印刷やトレーシングは採用しない。挿入箇所を明瞭に原稿欄外に指示する。

責任著者 署 (自署) : _____

日付 (西暦) : _____ 年 _____ 月 _____ 日

CAMPUS HEALTH に投稿する会員各位

投稿論文チェックリスト

投稿前に以下の点をチェックの上、原稿をお送りください。

- 筆頭執筆者及び **corresponding author** は、本協会会員であるか？（第一種会員所属大学の教職員・学生を含む）（依頼原稿の場合は会員以外でも可）。
- 原著は他誌に未掲載であるか？
- 原稿は、本協会ホームページにある投稿用フォーマットを使用したか？
- 図表、グラフ等も投稿用フォーマット中に入力されているか？
- 投稿規定の「承諾確認書」に著者全員の署名を付し同封したか？
- 研究対象者に文書または口頭で同意を得たか？
- 著者の所属機関の倫理委員会の承認を得た研究に関して、その旨を「方法」に明記したか？
- 症例の記述に際しては、匿名性に配慮したか？

《原著論文に関して》

- 「要旨」（600 字以内）を付け加えたか？
- 「キーワード」 5 語以内を付け加えたか？
- 構成を「はじめに」、「対象と方法」、「結果」、「考察」、「結語」、「文献」の順に配置したか？

《英文抄録》

- 「表題」、「著者名」を付けたか？
- 筆頭著者には、肩書き（Dr., Prof., Mr., Ms.）を明記したか？
- 「所属および所在地」を記載したか？
- 「Keywords」（日本語のキーワードに対応する英語）を付けたか？
- 英文抄録は 200 語以内となっているか？
- Native speaker 等による英文校正を受けたか？
- 論文は投稿用テンプレートを使用して、本文、図表、文献、英文抄録などを含め、全体で 6 頁以内になっているか？

《表紙》

- 表題、著者名、ランニングタイトル（25 字以内）を記したか？
- 下段に所属および所在地、筆頭執筆者または **corresponding author** の連絡先住所、電話番号、FAX 番号、電子メールアドレスを記したか？

《章、節などの区分》

- 次の原則に従っているか？ 【I. II. III・A. B. C・1. 2. 3・a. b. c】

《略語》

- 略語については、本文中の最初に出たところでフルネームを入れたか？（専門用語の解説についても同様とする。）

《文献》

- 以下の決まりを守っているか？
引用箇所の右肩に上付きで、1)、2)のように引用順に番号で示し、原稿末尾に下記の形式で番号順にまとめて記載すること。文献数は 20 件以内とする。雑誌の略号は INDEX MEDICUS の表記に従い、それがないものはフルネームで記載する。
著者は 3 名までとし、それ以上の場合には以降を省略し、英文では「et al.」、和文では「他」を付する。
原則として、インターネットホームページは文献として認めない。

《図（写真）、表》

- 以下の決まりを守っているか？
図、表、写真はそのまま印刷できる鮮明なものに限り、カラー印刷やトレーシングは採用しない。挿入箇所を明瞭に原稿欄外に指示する。

責任著者 署（自署）： _____

日付（西暦）： _____ 年 _____ 月 _____ 日

承諾確認書

公益社団法人全国大学保健管理協会機関誌「CAMPUS HEALTH56(2)」に

特集 原著 短報 報告 症例報告 その他

「」

を投稿し、掲載された論文の著作権はすべて公益社団法人全国大学保健管理協会に所属することを承諾いたします。

なお、他誌に掲載または投稿中ではありません。

平成 年 月 日

筆頭者氏名 (自署)

所属名

上記の件につき、同意いたします。

共著者氏名 (自署) (自署)

(自署) (自署)